

2021 年度 A E D 訓練器等助成事業 活動実績報告書

(2021 年度分)

<p>団体名</p>	<p>社会福祉法人 育伸会 わんわん保育園</p>		
			
			

JR 西日本あんしん社会財団様より、訓練用 AED 2 台・訓練用人形 2 体を助成していただいております社会福祉法人育伸会 わんわん保育園でございます。

当園は午前 7 時～午後 8 時半と開園時間が長く、園児は 122 名うち 0～2 歳児は 53 名在籍しています。なかには、アレルギーや呼吸器疾患などの持病がある園児や職員も在籍しています。また、園の前には児童公園や公共グラウンド、近隣には高齢者も多く住まれています。緊急時には在籍園児だけでなく地域住民の方々の救命処置にも活動していきたいと思い 2021 年より助成していただき活動しております。初年度は、まず当園の全職員対象に定期的に講習会を実施しました。『救命活動』と聞くと『怖い』や『不安』などの声を多く聞いたので、身近に感じて記憶に残るような講習内容を意識しカリキュラムを作成し実施しました。内容としては『SIDS の危険性と予防・観察方法』『プール活動にむけての安全講習』『DVD で再確認する救命活動』『A S U K A モデルで学ぶ保護者対応方法と救命活動・連携について』をテーマとしました。受講する職員が『危険は身近に潜んでいる』事を再認識し観察のポイントや救命訓練を何度も反復練習することで自己手技獲得に努めました。講習に参加する職員は、毎回真剣に取り組んでおり『いざとなったら何か役にたちたい』『子どもを保育する仕事だから自分ができる事はしたい』など、保育者という潜在的に備わっている責任感の強さ、実行力、探求心が高い職場だと再確認できました。

引き続き、定期的に講習会を実施し繰り返し練習し『万が一』の事態に備えて全職員が対応できるように努めてまいります。また、コロナ禍での講習会に制限などありますが、対策も講じながら来年度は、地域の方々にも伝える事ができる環境を模索し実施したいと考えております。

JR 西日本あんしん社会財団様には、多大なるご支援をいただいております。この場を借りて、厚く御礼申し上げます。